

プライムスタイル川崎

PRIME STYLE KAWASAKI

No. 15-023-2019作成

新築
集合住宅

発注者	京浜急行電鉄株式会社	カテゴリー	A. 環境配慮デザイン	B. 省エネ・省CO2技術	C. 各種制度活用	D. 評価技術/FB
設計・監理	東急建設株式会社一級建築士事務所	E. リニューアル	F. 長寿命化	G. 建物基本性能確保	H. 生産・施工との連携	
施工	東急・京急建設共同企業体	I. 周辺・地域への配慮	J. 生物多様性	K. その他		

川崎市初、ZEH-M Oriented 取得マンション

「京浜急行電鉄発祥の地である川崎に環境に優しい共同住宅を計画する」との思いから計画が始まった。

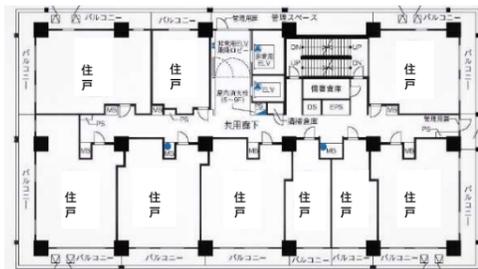
計画当初より、BELS 5★及び ZEH-M Oriented取得のために、建築的側面及び、設備的側面における一次エネルギー消費量の低減シミュレーションを行い、設計に組み込んだ。

建築的側面の採用項目

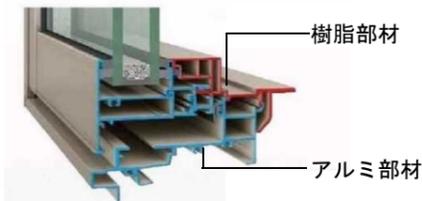
- アルミ樹脂複合サッシ、Low-E複層ガラスの採用による、建物外皮性能の向上、高断熱性能の確保。
- バルコニーを建物四周に配置することによる、庇の効果による日射量取得の低減。
- 2～18階の居住階については、柱・梁・スラブ・階段をPca化することとし、設計段階より生産部門との調整を行い、施工段階での効率性の向上、並びにCO₂排出量削減に寄与できる計画としている。



外観全景



基準階平面図



アルミ樹脂複合サッシ断面図

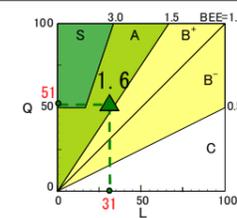


1階平面図

建物データ	
所在地	神奈川県川崎市
竣工年	2021年
敷地面積	2,036 m ²
延床面積	11,055 m ²
構造	RC造
階数	地下0階、地上18階

省エネルギー性能	
BEI値	0.67
LCCO ₂ 削減	30%

CASBEE評価
Aランク
BEE=1.6
2017年度版
第三者認証
CASBEE-川崎



設備的側面の採用項目

省エネルギー

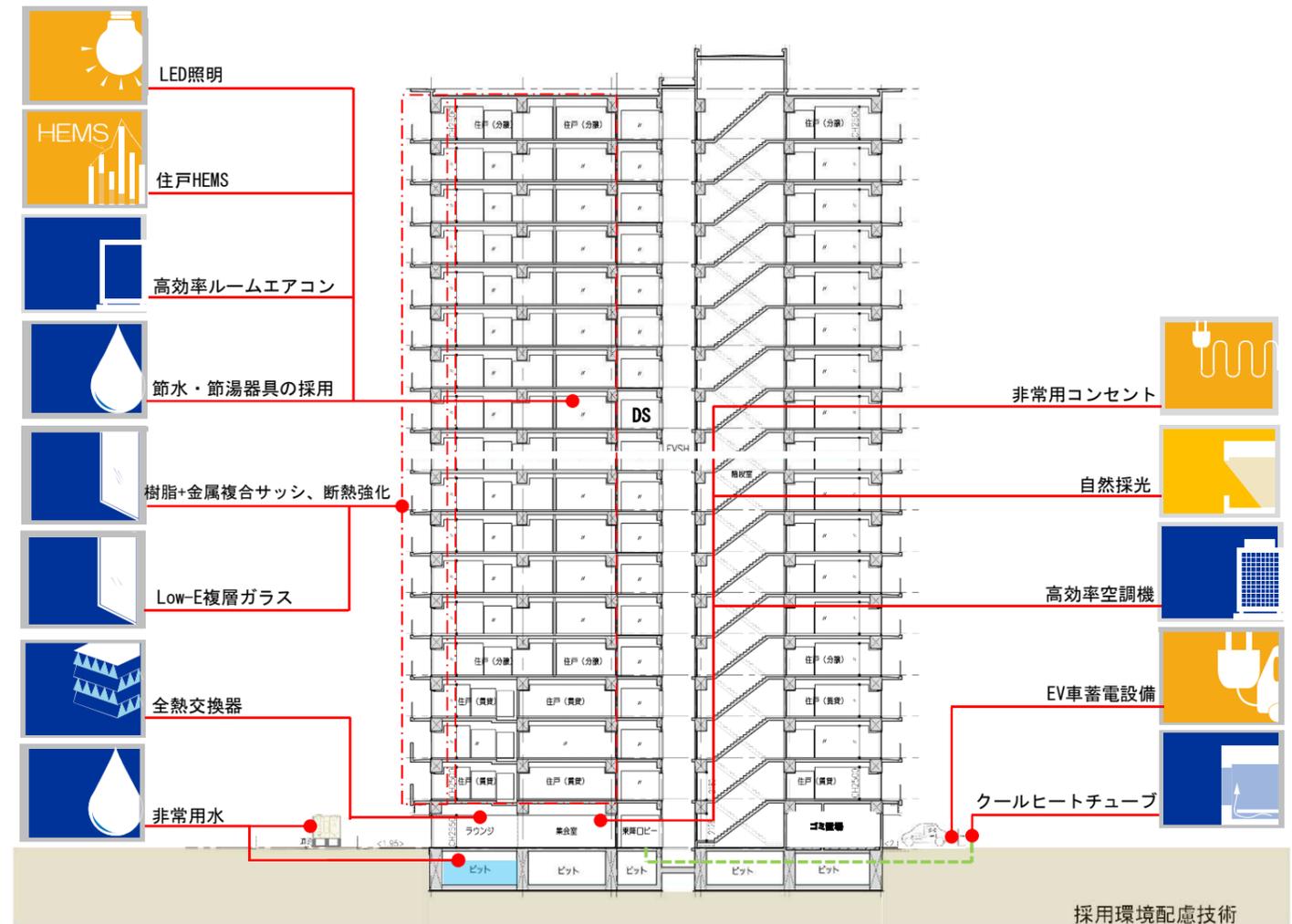
- 共用部、専有部ともに高効率の空調機器、換気機器、ガス熱源機を採用し、省エネ性能に優れた建物としている。
- HEMSシステム採用により、住戸内の電気・ガス・水道の使用量が居住者のスマートフォンから随時確認出来ることが可能。省エネ行動の促進をはかっている。

水質資源確保

- ピット内に貯留した雨水を水源とし、ポータブル浄水器（発電機共）にて非常用水（飲料水）を生成可能。非常用水および受水槽用水を設け、災害時水源を確保している。
- 住宅全般に節水・節湯型の衛生器具を採用している。

自然エネルギー

- 年間を通じて温度が安定している地中を経由したクールヒートチューブを利用して、各階共用廊下の換気に利用している。クールヒートチューブ用配管は外構埋設（口径300φ、約100m長）し、地中で熱交換を促して建物空調のランニングコスト低減につなげる。



採用環境配慮技術

設計担当者

統括：岡本真吾/ 意匠：大澤真、前田英則、秋田彩絵/ 構造：垣田仁/ 設備：渡辺正人、中島ちひろ、大村和也

主要な採用技術 (CASBEE準拠)

- LR1. 1. 建物外皮の熱負荷抑制 (アルミ樹脂複合サッシ、Low-E複層ガラス、庇形状Pca)
- LR1. 2. 自然エネルギー利用 (クールヒートチューブ)
- LR1. 3. 設備システムの高効率化 (高効率空調機・換気機器、潜熱回収型ガス給湯器)
- LR1. 4. 効率的運用 (HEMSの採用)
- LR2. 1. 水資源保護 (節水・節湯型器具)
- LR3. 1. 地球温暖化への配慮 (LCCO₂削減、カーシェア)